

～夢の掛け橋募金による次世代環境教育プログラム～

「森の教室～どんぐりくんと森の仲間たち～」 が国際森林デーで開催されました

2016年3月26日（土）
@日本科学未来館



ファミリーマートは店頭募金「夢の掛け橋募金」を通じ、寄付先である公益社団法人国土緑化推進機構が主催する「森の教室～どんぐりくんと森の仲間たち～」プロジェクトの活動を2012年より、支援しています。

2016年3月26日（土）に開催された「国際森林デー2016 みどりの地球を未来へ」（※）に、「どんぐりくん」とファミリーマートの環境キャラクター「エコロン」がこどもたちに人形劇で森林の大切さを伝え、森の知識を学んでもらい、森の体操と一緒に体を動かし、こどもたちは学びのある楽しい一日を過ごしました。

※国際森林デー（毎年3月21日）は、世界で森林や樹木に対する意識を高める記念日として、2012年12月の国連総会において決議、創設されました。国土緑化推進機構などが主催しています。



紙芝居を通して楽しく森について勉強できました

皆さん！とても積極的に質問に答えてくれてありがとう！



国土緑化推進機構が「夢の掛け橋募金」を通じて主催する「森の教室～どんぐりくんと森の仲間たち～」は幼稚園・保育園児に森林がもつ様々な役割を伝え、教える全国巡回型プログラムです。2012年から、被災地支援として、東北の幼稚園、保育園を中心に、森林の大切さを園児たちに伝え、植えたどんぐりを森に植樹する「森の教室」を行ってきました。2015年度までに17都道府県で開催、9,758名の園児たちに参加をしてもらいました。

参加した約30名のこどもたちは「どんぐりくん」と「エコロン」、そして司会進行を行う「森のお姉さん」の人形劇を楽しみながら、森の役割と大切さについて学びました。



お芝居を鑑賞しながら森の役割、土砂崩れ、生物多様性などを学びました

こどもたちと森の体操を一緒に行いました

お芝居後に、こどもたちは「森のお姉さん」、「どんぐりくん」と「エコロン」と一緒に元気に森の体操を行いました。一度教わったポーズを皆さんは忘れることなく、ついていけたようです。最後にファミリーマートから皆さんに「エコロン」のぬり絵はがきをプレゼント。

「森の教室」は園児から親・家族へ、そして地域へと広がる展開を行い、森林の大切さや森林を守り育てることの意義を実感、実践することを通して、持続可能な環境を次世代に受け継ぐことを目的としています。



森の体操を元気に行いました



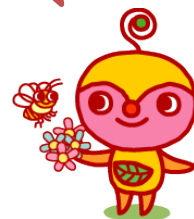
ぬり絵を楽しみにしているこどもたち



森林づくりについて聞き入っている様子



「エコロン」と「どんぐりくん」は引き続き全国に巡回して参ります！



「夢の掛け橋募金」は「森の教室」を支援しています

ファミリーマートは、2006年度からお客さまからお預かりした「夢の掛け橋募金」の一部に、企業募金として(株)ファミリーマートの10%のマッチングギフトを加え、国土緑化推進機構を通じて緑の募金に寄付をしています。今回開催された「森の教室」が皆様のご支援によるものです。次世代育成への皆様からのご支援、本当にありがとうございました。

【関連ページ】

■ 国土緑化推進機構

<http://www.green.or.jp/>

■ 緑の募金

<http://www.green.or.jp/bokin/index.html>

■ ファミリーマート夢の掛け橋募金

<http://www.family.co.jp/company/eco/bokin/index.html>

ファミリーマート夢の掛け橋募金

皆様からのあたたかいご支援ありがとうございます！



ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を幸せにする存在となることを目指します。